



あけの平小学校 学校だより

第3号

# とちの木

令和7年5月22日

児童数 320名

文責 教頭



学び合う子供 支え合う子供 きたえ合う子供

元気なあいさつのできるあけ小っ子

「あけの平小ブログ」

<https://tomiya-akenodairaes.edumap.jp/school-blog>

## あけ小運動会、温かい御声援ありがとうございました。

5月17日(土)に予定していた運動会は、残念ながら降雨のため開催できませんでした。しかし、翌日の18日(日)には天候が回復し、無事に運動会を開催することができました。子供たちは元気いっぱい競技に参加し、保護者の皆様も温かい応援を送ってくださいました。

今年の運動会では、各学年の徒競走を行い、子供たちは一生懸命に走り抜けました。1年生の「APT～あっぱれ！玉入れ！」では、小さな子供たちが一生懸命に玉を投げ入れる姿が微笑ましかったです。2年生の「かわいさ無限2年生♪」では、可愛い飾りを身にまとうて楽しそうに踊る子供たちの姿が印象的でした。3年生の「とんで！くぐって！ハリケーン！」では、回ったり跳んだり見た目より難しい競技でしたが、クラスで協力してチャレンジしていました。4年生の「ひっば令和2025～横綱～」では、作戦を立てて工夫して引っ張り合う姿が見られ、観客も熱狂しました。5・6年生の「あけ小ソーラン2025」では、カッコいい法被を着た姿で力強い動きと掛け声が会場を盛り上げました。「紅白対抗リレー2025」では、チームの絆が試され、全児童の応援の声が響き渡りました。結果は、赤組587点、白組442点で、赤組の優勝でした。運動会を通して、子供たちは協力することの大切さや努力することの喜びを学びました。これからも、皆様の御支援をいただきながら、子供たちの成長を見守っていきたいと思います。今後とも、どうぞよろしくお願いたします。

最後になりますが、道具を運んでくださったり、子供たちの椅子の脚をきれいに拭いてくださったり、後片付けを手伝ってくださったりした保護者や卒業生がたくさんいらっしゃいました。心から感謝申し上げます。



6・7月行事予定 ※急な変更については、一斉メール等でお知らせいたします。

日	月	火	水	木	金	土
6/1	2 教育実習開始 プール清掃(5年) 代表委員会	3 プール清掃(6年)	4 朝会	5 SC 歯科検診 (4~6年)	6	7
8	9 放送訓練③ プール開き(~13日) 校納金振替日	10 眼科検診	11 指導主事訪問 読書タイム 5限	12 SC 歯科検診 (1~3年, いちよう, けき) 学校評議員会①	13	14
15 修学旅行 (6年)	16 修学旅行(6年)	17 振替休業日(6年) 5時限・弁当	18 児童集会① クラブ①	19 SC	20 5校合同引渡訓練	21
22	23	24	25 委員会④	26 SC スポーツテスト	27 スポーツテスト 教育実習終了	28
29	30	7/1 安全の日 街頭指導	2 朝会 クラブ② 食に関する指導(3年)	3 SC	4	5
6	7 3の1校外学習 (富谷新町・市役 所・内ヶ崎酒造)	8	9 読書タイム 放送訓練 クラブ③	10 SC 特別支援交流会 3の2校外学習 (富谷新町・市役 所・内ヶ崎酒造)	11 大掃除ワックス	12
13	14 B プール納め(~17日)	15 B 民生委員・児童 委員学校懇話会	16 B	17 SC B 5 1・5・6年 給食 2・3・4年 弁当	18 B 4 朝会	19
20	21 海の日 夏季休業日 (~8月21日)	22 夏季休業日 個別面談①	23 夏季休業日 個別面談②	24 夏季休業日 個別面談③	25 夏季休業日 個別面談④ 就学相談会①	26
27	28 夏季休業日 個別面談予備日 就学相談会②	29 夏季休業日 就学相談会③	30 夏季休業日	31 夏季休業日	※B：短縮時程	

※7月22日(火)から4日間の日程で、全児童・保護者を対象に個別面談を実施いたします。保護者の皆様におかれましては、お忙しいところ大変恐縮ですが、スケジュール調整等の御協力をお願いいたします。

※「SC」はスクールカウンセラー来校日です。

※「クラブ」は第4~6学年児童、「委員会」は第5・6学年児童対象となります。

### 自転車の安全運転について

自転車を利用する子供は少なくないと思います。そこで、自転車の安全利用についてお知らせいたします。

まず、子供たちのヘルメットの着用をお願いします。ヘルメットは頭部を守るために非常に重要です。(富谷市では、自転車用ヘルメット購入費用の一部助成を行なっております。ぜひ御利用ください。)令和6年度中の県内自転車乗車中の死傷者569人のうち、ヘルメットを着用していたのは、83人(14.6%)で、着用率がまだ低いことが分かります。さらに、ヘルメット非着用者486人のうち70人は、ヘルメットを着用していれば負傷の程度を軽減できたと考えられるそうです。

もちろん、交通ルールを守ることも大切です。子供たちに信号を守らせ、横断歩道では必ず一時停止を心掛けさせましょう。さらに、夜間や暗い場所ではライトを点灯させ、反射材を使用することで視認性を高めることができます。

保護者の皆様には、子供たちが安全に自転車を利用できるよう、日頃からの指導をお願い申し上げます。安全な自転車利用を心掛けることで、事故を防ぎ、安心して運転できる環境を作りましょう。どうぞよろしくお願いたします。

